

多機能型重症児デイサービスkokoro 評価表 結果

令和2年5月実施

回収率68%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			1	広い部屋、バルコニー、芝の庭など、室内外共に様々な活動スペースがある。 新しい建物になり、とても広く伸び伸び過ごせて何よりです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1			いろいろな専門分野のスタッフが居て安心。 スタッフが多いので、とても安心して預けることが出来ている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16			1	子供の特性に配慮された環境になっている。 安心して過ごせる環境になっている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16			1	天井、壁紙がかわいく、部屋もきれいで広々とした空間で楽しく過ごせている。 いつもきれいで、利用者さんがたくさんいる中、清潔を保つのは大変だと思いますが、とてもありがたいです。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、支援計画が作成されているか	17				子供の状態、保護者の要望を取り入れ考えて頂き作成して頂いている。
	⑥	支援計画には具体的な支援内容が設定されているか	17				具体的に設定して頂いている。
	⑦	支援計画に沿った支援が行われているか	17				色々な支援をしていたたけて助かる。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16			1	季節・天気なども考えて、色々な活動を考えて頂いている。 家では体験させてあげられないことも体験させてもらっている。 色々な活動をして頂き、利用回数が少ないのに参加させてくれて嬉しいです。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	5	5	今後交流が持てたら嬉しい。 平日利用してないので交流する機会はないですが、満足しています。
		チェック項目					

保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担について丁寧な説明がなされたか	15	1	1		説明して頂けた。
	⑪	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14	3			利用時に子供の様子を口頭や文章（連絡帳）で伝えて頂いている。
	⑫	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	4		2	いつも、直ぐに対応して頂いている。 いろいろ助けていただいて感謝している。
	⑬	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	1			利用時や面談等で、いろいろ相談に乗っていただいている。
	⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	2			配慮して頂いている。
	⑮	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15			2	定期的な発信がある。
	⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16	1			注意して頂けている。
非常時の対応	⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14		2	1	子供達が安心、安全に過ごせるように日ごろから考えていただいている。
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1	1	6	防災袋の準備があったり、非常時の事も備えていただけている。
満	⑲	子どもは通所を楽しみにしているか	12	2		2	笑顔で通所していて、いつも楽しみにしている。 お友達やスタッフさんに会えるのが嬉しい。 環境変化に少し過敏な所があるので、新しい事業所になり最初は泣いてしまうみたいですが、たいぶkokoroでの生活にも慣れてきてるようになります。

満足度	⑳	事業所の支援に満足しているか	17				<p>とても満足している。</p> <p>少ない利用頻度ですが、いつも温かく迎えて下さりスタッフの方々が皆さん優しくフレンドリーに接して下さるので毎回安心して預けることが出来ています。</p>

事業所より	<p>アンケートへのご協力ありがとうございました。</p> <p>先年度後半からは、モニタリング時期に合わせてご家族との面談を行い、一人ひとりのご家庭での様子や事業所への要望等を確認し、家庭と事業所が同じ方向性で支援できるように努めて参ります。今後も、利用されるお子様やご家族が安心してご利用頂けるように、必要な事に関しては職員間での情報共有を徹底していきます。また、各職員が専門性を発揮した支援が出来るように研修等にも参加し自己研鑽を重ねていきます。</p> <p>地域の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会は、コロナウイルス感染症の問題もあり現状では難しいですが、終息後に実施できればと考えております。</p> <p>避難訓練等の実施は、今年度は実施を考えております。追ってご連絡いたします。</p>
-------	---

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11		1		移転し広く開放的なスペースとなった
	2	職員の配置数は適切であるか	2	6	4		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12				移転後は、スロープ、昇降式の手洗い場、多目的トイレ、ミスト浴などを導入している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	2	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	2			アンケートを年に一回年度初めに実施している。 結果をスタッフで共有し業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	2	1		ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	4	1	第三者による外部評価は行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	3			研修参加の機会は設けているが、更なる資質向上のために、研修機会を今以上に確保していきたい
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	3			スタッフ間モニタリング、支援計画の立案ミーティング等の体制となっている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4	3	1	アセスメントシートは分かりやすいものになっている。しかし、随時情報を更新していく必要がある
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	4			保育士が中心となり毎月の療育プログラムを立案している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	3	1		工夫はしているが、更なる工夫が必要である
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	6	2		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	3			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	2	1		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	5		非常勤スタッフが多く特に退勤時間が異なるスタッフが多いため、終了時のミーティングは実施出来ていない。しかし、複数人で振り返りをする事は、随時行えている	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	3		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1			保護者とのモニタリングの実施、その後スタッフ間でのモニタリングを実施している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	6	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	3			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	2	2		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	12				主治医の医療機関とは密に連携している
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	7	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	6	2	まだ高校卒業する利用者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	9		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	8		イベント時のきょうだい児やスタッフの子ども達と交流をもつことは出来ている。今後は、地域との交流を持てるようにしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		3	8	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	1			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4	4		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	3		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10		2		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9		3		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2			ミーティングの場で共有を行っている

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	1	月1回発信しており、ホームページでも公開し更新している
	35	個人情報に十分注意しているか	11	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	2		保護者からの情報や要望は、スタッフ間で共有している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	4	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4	4	まだ十分とはいえない、改定していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		4	8	移転後の施設に合わせた方法で実施していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	3	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12			バギーやチェア一時のベルト使用、装具使用時には通所記録に時間も含め記載している。支援計画にも身体拘束については記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	2		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	2	1	書式を改定、ミーティングの実施を行い共有できる体制を強化した

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12			移転し広く開放的なスペースとなった
	2 職員の配置数は適切であるか	6	6		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1		移転後は、療育室は、壁にかわいらしい動物の絵がたくさんあり未就学児が過ごす空間となった。また、スロープ、昇降式の手洗い場、多目的トイレ、ミスト浴などを導入している
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12			移転後は、療育室内は昇降式手洗い場、外にも外用手洗いが設置された。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	4		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	2		アンケートを年に一回年度初めに実施している。結果をスタッフで共有し業務改善につなげている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3	1	ホームページで公開している
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	7		第三者による外部評価は行っていない
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	2		研修参加の機会は設けているが、更なる資質向上のために、研修機会を今以上に確保していきたい
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10	2		スタッフ間モニタリング、支援計画の立案ミーティング等の体制となっている
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	3	1	アセスメントシートは分かりやすいものになっている。しかし、随時情報を更新していく必要がある
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	2		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12			朝のミーティング時に、この日利用者さんの支援計画を確認共有している
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	1		保育士が中心となり毎月の療育プログラムを立案している
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	2		工夫はしているが、更なる工夫が必要である
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11	1		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	1		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	7		非常勤スタッフが多く特に退勤時間が異なるスタッフが多いため、終了時のミーティングは実施出来ていない。しかし、複数人で振り返りをする事は、随時行っている
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	4			

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12			保護者とのモニタリングの実施、その後スタッフ間でのモニタリングを実施している
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	3		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	4		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	11	1		主治医の医療機関とは密に連携している
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	7		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	6		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	7		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	3	1	イベント時のきょうだい児やスタッフの子ども達と交流をもつことは出来ている。今後は、地域との交流を持てるようにしていきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	11		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	2		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	7		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	3	1	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11	1		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	1		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	3		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12			月1回発信しており、ホームページでも公開し更新している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			保護者からの情報や要望は、スタッフ間で共有している

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	2		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	8		まだ十分とはいえない、改定していく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	10	1	移転後の施設に合わせた方法で実施していく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	2		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	3		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1		書式を改定、ミーティングの実施を行い共有できる体制を強化した
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	5	2	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	12			バギーやチェア一時的ベルト使用、装具使用時には通所記録に時間も含め記載している。支援計画にも身体拘束については記載している